外国語

教 科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	3年次・H群	選択履修

			目	標			履修の条件・連絡				
			、情報や書き手の意向 資極的に英語に親しむ。		理解する力を伸ばし、その よう。		・四年制大学・短期大学・語学および医療看護系専門学校への進学希望者や、公務員希望者対象の講座であり、学力定着をねらいとする。 ・2年次にコミュニケーション英語Ⅱなどの英語の科目を履修しておくこと。				
使用教科書 NEW STREAM Englis				sh Communication III 副教材			コーパス1800				
	出版社		_	進堂) (準備物)			即戦ゼミ11				
	学期	<u>,</u> 月	学習内容()	単元・項目)	学習のねらい						
-		4月	Chapter 1 Steve and Ryoma		・Chapter 1ではSkimming:で物語の概要をつかむ						
	1	5月	Chapter 2 Uluru, Not A	yers Rock	・Chapter 2では意味のまとまりで読む ・代名詞などが指すものに注意して読む						
	学										
学		6月	Chapter 3 Community	・Chapter 3では文と文の関係に注意して読む							
習	期	7月	Chapter 4 The Life of			·4では、ディスコー れに注意して読む	は、ディスコースマーカーに注意して、文と注意して読む				
の			Chapter 5 Microfinance	・Chapter 5 では各段落のつながりを意識して読む							
		9月	Chapter 6 The Air Pov	wered Car	・Chapter 6では、段落の主題文をつかむ						
年	2	10月	Chapter 7 Are Childre Learners?	en the Best	・Chapter 7では、語の意味を文脈から推測する						
間	学	11月	Chapter 8 Seed Balls	・Chapter 8では、スキャニングで重要単語を探して読む							
計			Chapter 9 Creativity			・Chapter 9ではスキミングの技術を使って読む					
画	期 12		Chapter 10 Mutual Understanding of Different Culture		・Chapter 10ではこれまで習得したスキルを活用して、 まとまった分量の英文に親しみ、理解することを ねらいとする						
•	3	1月	Supplementary Readin	・論説文							
	学	2月	Visas for Life		・伝記・評伝						
	Ť										
	期	3月									
	観点					国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解				
学	規	る。		内容や自分の解釈 聞き手に伝わるよう 効果的に音読するな	に 語を ど や書	々なジャンルの英 売んで、必要な情報 き手の意向などを	英語を読むことの学習を通して、英語の知識 を身に付けるとともに、				
習	準			して表現する。		する。	その背景にある文化な どを理解している。				
評	手			・授業時の音読等・定期			・定期考査				
pT*	段	• 携	是出物の提出状況	・ に期考査年 5 回		アスト	・小テスト				
価		各学期や年間の学習状況の 評価方法		・定期考査年も回 ・定期考査では、問題集および単語集からも出題する。 ・定期考査と平常点を2対1の比率で評価する。 ・定期考査では、問題集および単語集からも出題する。 ・平常点には授業態度、提出物の状況、小テストの結果などを含む。 ・・短期大学・語学および医療看護系専門学校)や公務員希望者対象の講座であ							
学習 の 留意		り、学力定着をねらいとするので、予習復習をすることが前提で授業する。 ・問題集および単語集からの小テストも授業時に定期的に実施し、文および語句の理解と定着を図る。									